

# 事業説明シート(概要説明書)

## ○事業の位置付け

事務事業名	さわやか条例と環境美化啓発事業	事業期間	
事業担当部・局、課、担当名	環境部 循環型社会推進課 資源循環担当	予算科目	01-040204-010000
総合計画の位置付け	03 基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	対象・受益者	市民、事業者
	02 ②<住みごこち> 人にやさしい居住空間をつくる		
根拠法令(上位施策事業名)	平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例	対象者数(全住民に対する割合)	
		全市民(100%)	
事業開始・継続の背景	さわやか条例：清潔なまちづくりの推進には、罰則を含む条例化が必要であるとする市民アンケート等の結果を受け、市民協働により検討したことがはじまりです。／環境美化啓発：昭和39年の東京オリンピック開催を契機に、昭和37年度神奈川県美化運動推進協議会が発足し、本市においても昭和40年7月平塚市美化運動実施本部が組織され同時に地域部会が設置されたことがはじまりです。		
目的・目標	「平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例」に基づく、地区の自主的な美化活動を支援する美化推進モデル地区指定が積極的に推し進められており、市民の美化意識が高まっています。		

## ○事業の概要、年度別事業内容、事業費

実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理(委託業務名と委託先) ・灰皿清掃業務委託、公益財団法人平塚市生きがい事業団	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕(補助金名と補助先) ・平塚市美化運動推進事業補助金交付要綱、各地区美化推進委員会		
	<input type="checkbox"/> 貸付(貸付先)		<input checked="" type="checkbox"/> その他 ・クリーンひらつか指導員巡回指導業務		
事業の概要	「平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例」の目的を実現するため、市民や事業者との協働による清潔なまちづくりを推進するための事業を実施する。				
事業詳細	・美化推進モデル地区事業：団体からの申請に基づき、環境部内に設置している審査会で審査。モデル地区として指定されるとクリーンひらつか指導員の派遣や予算の範囲内での物品の貸与あり。指定された団体は翌年度の4月末日までに活動報告書を提出。 ・灰皿清掃業務委託：平塚駅周辺で市が定める喫煙場所(3か所)の灰皿及び周囲を毎日清掃。作業時間は午前4時から午前6時。作業は1日1名。 ・平塚市美化運動推進事業補助金：市内29地区の美化推進委員会に対する補助事業。各地区は清掃活動のほかさわやか条例に関する普及啓発を行う。 ・クリーンひらつか指導員巡回指導業務：路上喫煙禁止区域を巡回し喫煙行為を中止する指導を中心に行い、その他条例の禁止行為の是正を促す指導を行う。専任指導員として警察OB2名を雇用。				
(単位:千円)		平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 決算見込額	平成26年度 予算額
財源内訳	国庫支出金	0	0		0
	県支出金	1,428	2,010		0
	起債	0	0		0
	その他 特財	0	0		0
	一般財源	6,798	6,742		7,215
事業費(A)		8,226	8,752	6,914	7,215
内訳	職員(人)	0.9	0.8	0.8	0.8
	再任用(人)	0	0	0	0
人件費(B)		7,294	6,412	6,359	6,251
フルコスト(A+B)		15,520	15,164	13,273	13,466
事業費内訳(平成25年度)		・クリーンひらつか指導員巡回指導業務(日々雇用賃金)：4,665千円(警察OB*2名分) ・消耗品費：456千円(ゴミ袋、用紙類、路上喫煙禁止シート等) ・灰皿清掃業務(委託料)：757千円(公益財団法人平塚市生きがい事業団) ・平塚市美化運動推進事業補助金：1,035千円(29地区美化推進委員会)			

## ○事業の実績

指標設定理由等	人通りの多い平塚駅周辺で、さわやか条例のキャンペーンを継続的に実施することが、市民の美化意識向上にとって欠かせないことから活動指標として設定しました。さわやか条例では複数の禁止行為を設定していますが、路上喫煙禁止区域内における喫煙はたばこの火による火傷等を生じる可能性があります。現在、専任指導員により巡回パトロールを実施していることから成果指標としました。					
活動指標①	指標名	条例キャンペーン回数（平成24年度から）			単位	回
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標		4	4	4	
	実績		3	3		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	路上喫煙禁止区域内における1日あたりの路上喫煙者指導件数（平成24年度から）			単位	件
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標		6	5.5	5	
	実績		3.8	4.9		
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
上記以外の成果	キャンペーンやまちぐるみ大清掃の時に収集するごみやモデル地区内でのごみのポイ捨ての量は減少傾向にあります。モデル地区内での犬の糞の投棄が減少傾向にあります。					
平成25年度の主な取組と成果						
さわやかで清潔なまちづくりを目指して、清掃活動やキャンペーン等を通じた周知活動を行いました。さらに、地域での生活環境上の課題を解決していくため、平成24年度から継続して指定する美化推進モデル地区3地区のほか、平成25年度から新たに指定した「ゆるぎ地区」に対して支援を行いました。						

## ○事業分析

	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
事業分析	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	地域課題の解決のため、条例のPRやモデル地区の指定を促進していく必要性があります。	●高 ○低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	地域課題の解決のため、条例のPRやモデル地区の指定を促進していくことで有効性を高めています。	●高 ○低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	市民の美化意識の向上、またまちの美化向上のため効果があり、妥当です。	●高 ○中 ○低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	行政の対応には限界があり、市民との協働により事業展開しています。	●高 ○中 ○低

### 今後に向けた課題の分析、課題に対する考え方

環境に関する身近な課題の解決に向けて、市、市民及び事業者の協働による取組みが必要不可欠です。さわやか条例のキャンペーンを継続的に実施するとともに、美化推進モデル地区の指定や各地域で美化活動の実践を重ねることは、市民自らの環境意識を高めることにつながります。豊かで住み良い環境を実現するには、市民が主体的に取り組む活動をいかにして行政は支援するかが重要であると考えます。

## ○次年度以降の取組

### 平成27年度の取組方針

まちぐるみ大清掃をはじめとする地域、学校、職場単位で行われる地域での清掃活動を支援するとともに、既存のボランティア組織等を支援し協働しながら、キャンペーン等の周知活動や美化推進モデル地区の指定に努めます。

## ○参考資料

### 比較参考値(他自治体での類似事業の例など)

ポイ捨て条例関連  
巡視員数(相模原市2、横須賀市2、藤沢市8、秦野市2、大和市3)

### 平塚市の類似・関連事業(同一目的事業等)